

生殖器病態生理学

単位数：1 単位

○橋本 龍樹：臨床看護学講座教授
折出 亜希：産婦人科学講座講師
京 哲：産婦人科学講座教授

1. 科目の教育方針

女性のライフサイクルを通じた性と生殖の疾患及び異常に関する基礎的知識の理解と科学的根拠に基づいた周産期のケアおよび分娩介助を実践するため、女性生殖器の解剖・生理、性周期とその調節機構、受精、妊娠のメカニズム、妊娠管理の生理学的、病理学的基盤と妊娠各期に起こりやすい異常の病態生理について学ぶ。

2. 教育目標

- 1) 女性生殖器の解剖・生理ならびに女性性周期について理解する。
- 2) 妊娠の成立と胎児胎盤系の解剖生理について理解する。
- 3) 女性のライフサイクル各期における性と生殖の健康問題について理解する。
- 4) 女性のライフサイクル各期における婦人科疾患について理解する。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義と演習によって進める。

【評価】

筆記試験

4. 使用テキスト、参考文献等

- 1) プリンシプル産科婦人科学1；武谷雄二監修、メジカルビュー社、2014
- 2) プリンシプル産科婦人科学2；武谷雄二監修、メジカルビュー社、2014

5. 教育内容

回	内 容	講師
1	妊娠、胎児 発生、生殖器系の解剖と生理	橋本
2	骨盤解剖（骨、筋、血管、神経）	橋本
3	女性の性周期、妊娠の成立・生理、 ライフサイクル各期の性と生殖の健康問題と婦人科疾患(1) 小児期、思春期	折出
4	ライフサイクル各期の性と生殖の健康問題と婦人科疾患(2) 成熟期、更年期、老年期	折出
5	不妊・生殖内分泌（1）	折出
6	不妊・生殖内分泌（2）	折出
7	女性腫瘍学（1）	京
8	女性腫瘍学（2）	京